

絡を取り相共に完全ならざれば、運輸交通の利便を得難く、其内何れか大破せんか往來杜絶の止むなきに至る。本縣の如き春秋雨量多く初冬嚴寒に際し道路面深く氷りて初春氷解する地方は根本より破毀せらるゝ故、全く年々新道を造るの費用を要す。元來土木は中産以上の重立者より税を徴收し、勞働者の賃金となり其結果運輸交通の完成を爲すものなれば天災又は凶歲等の場合は特に救濟事業として此種の企工を爲すは施政の方策にして前例の屢々ありし事なり、今日の場合斷じて地方費と雖も道路の如き産業上直接の關係あるものは減少すべきものに非らず、益々工費を増加して道路改良を計畫すべきは國民一般の希望で、地方財政を根本的に整理せんと欲せば産業上大關係の道路の如き決して減少すべきに非らず、道路工事を中止又は繰延する故に道路の從來貨物の輸送をも制限し得るか、如斯は愚に非らざれば狂なり、更に進んで論せば政府は地方財政整理上第一衆議院議員選舉費、第二司法警察費、第三衛生費中の癩病療養費、傳染病予防費、第四國道費を國費に移管せば地方費の餘力とならん、甚しき哉國は河川に對し少額の費用をも出さず、しかも河川より道路修繕用の砂利を取る場合取採料を納附せしむる事等の不合理なるあり、速に改正せしむる必要あらん。

横濱商業會議所會頭 井 坂 孝

財政緊縮の爲道路工事を中止又は繰延する

の可否

財政緊縮を必要とする場合は二つある(一)は現狀の儘にて、財政は立行かないのではないが冗費を省き一般經費を一層有効に使用する爲め緊縮を行ふ場合と(二)は國家の財政が此儘にて到底立行かざる爲め絶對の緊縮を必要とする場合とである、現在の我國は其何れに該當するやは當局者が明示しないから明かではないが蓋し前者に非ずして寧ろ後者にあることは何人も疑はぬ所であらう。

果して然らば節約費目の取捨撰擇の如きは問題でない。苟も之を爲し得て國民目前の生活に差支なき節約は之を斷行して財政の立直しを行ひ國家の歳出入が合理的の均衡を保つに至り更に餘裕を生ずるに至つて初て其餘裕を使用すべき費目を取捨撰擇すれば可なるのである、世人は往々單なる緊縮は國家の進運を阻止するものとして之を非難すれども今日に於て國家の進運は民間に於ける國際的經濟上の發展以外には之れなしと信ずるのである、然るに民間に於て國際經濟上の發

展を爲し得る先決問題は國家財政の合理的均衡にあることは過去數年間吾人は聞飽き見飽きる程其實例を見たのである、故に若し現在の政府が上述の見地より一大緊縮を必要として極力之が實行に當つて居るならば、國民は須く之を妨げず其目的を貫徹せしむることを期すべきである、結局之れが積極的の施設を爲し得る捷徑である、吾輩は斯く信ずるが故に貴會の細目に涉りて答辯することは、此際少しく猶豫したいのである。

秋田縣農會長 池田龜治

地方文化の促進は一に繋つて交通運輸の發達を期するにあり

地方文化の促進は一に繋つて交通運輸の發達を期するにあはるは論議の要なし、就中産業の開發並に其の振興に寄與すべきは獨り農村のみに留まらず、廣く一般社會に及ぼすこと多大なるは云ふを俟たざるべし、今日農村道路の甚だしきものに至りては、尙ほ車輻を通ずる能はずして、僅かに人肩馬背に由りて十餘貫の貨物を運搬するに過ぎざるものあり、此の

如きは如何に農村努力に損失を與へ、且つ生産經濟を脅威するや推知するに難からず、故に之が完成を期するは、農村産業の振興上重大問題たるを失はず。

地方産業の經營組織小にして生産並に原料品の運送最も機敏を要するに非ざれば其經營困難なるものあるを以て之が完備を見るにあらざれば之が振興を期するや亦至難なるを免れず

運送の便否は生産經濟上重大なる關係を有するは論を俟たず、而して之が完備は市場に近接し彼此兩者に與ふる便益至大なるものあり、就中地方産業の經營組織小にして、生産並に原料品の運送最も機敏を要するにあらざれば、其の經營困難なるものあるを以て、之が完備を見るにあらざれば之が振興を期する亦至難なるを免れず。

財政緊縮の爲道路工事を中止又は繰延するが如きは社會的見地より考慮を要すべき問題なり

世界列強の現況に照らし我國財政の緊縮を要すべきは論な